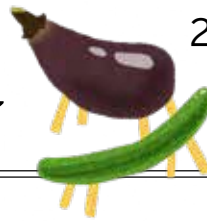




いわき探検記



2023年8月 Vol.18
地域おこし協力隊
辻村 春香

7月～8月前半の忙しさにかまけ、発行がすっかり遅くなってしまいました。
7月の活動について、報告させていただきたいと思います。
いつもより半月遅れの発行。来月号はいつも通り9月15日に発行したいと思います。

企画・運営に携わっています！

居場所づくり “みんなの居場所ステップ44”

7月8日 こぎん刺しを刺してみよう！ を実施しました。

7月8日に「こぎん刺し」体験ワークショップを実施しました。
キットは、高屋町会にある“ゆめみるこぎん館”さんがご準備してくださり、参加者に提供いたしました。
9時から1時間ごとに3回開催する予定でしたが、9時開始と10時開始にそれぞれ2組、計4組6人（うち2人は保護者）の参加となったので、11時の会は開催せずに、歓談終了後に早めに閉めました。
9時からの回は岩木地区から大人2人、10時からの回は、岩木地区外から小学生2人の参加となりました。お母さんたちに聞いたところ、岩木地区にいる姑さんから情報をもらい、お友達を誘って参加してくださった、とのことでした。
参加者の皆さん、悪戦苦闘しながらも約1時間で作品を仕上げることができ、満足気でした。



※ 8月26日（土）防災ワークショップは、講師体調不良のため、中止となりました。

次回予告

9月16日（土）14:00～ “獅子張り” って何だろう？

今回は、“みんなの居場所ステップ44” とかかわりの深い“五代獅子舞保存会”の年間行事のひとつ”獅子張り”の企画です。
旧暦8月2日に毎年実施され、獅子頭をお手入れして1年をいたわり、これからの1年をよろしくと奉納舞をする日となっています。
基本的に、獅子舞保存会メンバー以外は獅子頭に触れる機会がほぼありません。
獅子舞にご興味のある方、これを機に、獅子舞に触れてみませんか？

参加費：無料
問合せ：辻村（地域おこし協力隊）

申込み
フォームは
こちら



みんなの居場所 ステップ44

“獅子張り”って何だろう？

日時：2023年9月16日（土）14:00～
場所：宮内町の集会所
参加費：500円（10歳以下の子供は半額）
申込先：事務局
申込人数：10名程度
申込：締切済みにいたします

申込先：宮内町 集会所
〒249-0201 茨城県宮内町
お問い合わせ：tsukimura.smp44@gmail.com
TEL: 050-7790-0605 (携帯)

次回予告
【壁】観劇の資料で「舞うき」づくり
10月28日（土）9:30～

【みんなの居場所 ステップ44】とは
宮内町で毎年実施されている伝統行事です。
お獅子舞保存会と連携して実施しています。
事務局：辻村 春香（地域おこし協力隊）
〒249-0201 茨城県宮内町 集会所

7月1日(土)～2日(日) “麻糸産み後継者養成講座” 実施しました!!

2月の1回目開催に引き続き、2回目の講座を開催しました。
ステップアップしたい方が中級を受講し、また、新たに初級の受講生も増え、満員御礼にて事故もなく、終了することができました。ご協力くださった皆様、どうもありがとうございました。

今回も会場は、農業生産法人 ANEKKO さんの“交流スペース”を利用させていただきました。
山梨県から遠路はるばる、田坂京子先生が再び弘前に。
中級受講生とは数カ月ぶりの再会となり、お話も弾んでおりました。



中級講座。初級とはまた違う動きを、学びました。麻の繊維が絡むので、立ち上がったたり、膝を使ったりと、初級よりも広いパーソナルスペースが必要でした！
初級。6人の受講生を3人ずつに分け、受講生の手元を確認しながら教える講師。

次回開催について田坂先生とご相談したところ、お子さんが受験生ということで、早くても来年春実施となりそうです。私の協力隊事業も終了を迎えているため、受講料を補助なしの本来の受講料にして、継続的に弘前市内もしくは県内で実施していく計画にしておりますので、受講を考えていらした方は年明けの情報チェック、よろしくお願いいたします。

からむしの採取⇒繊維取の実験をしました!

7月12日(水)は、一町田の手品農園さんの協力を得て、高屋の“ゆめみるこぎん館”石田舞子さんと実験を実施しました。

その後、7月30日(日)・8月4日(金)には、葛原の花田町会長の仲介を得て葛原地区のからむしを獲得、“麻糸産み後継者養成講座”の受講メンバー数名と、宮地農村公園の片隅で実験をしました。

初日は茎から葉を落としたり、映像資料を見た記憶等を頼りに実験をしました。

お互いに記憶の不確かな部分を「どうだっけ?」と言いあいながらの作業となりました。



2回目の実験日の前に、からむしの産地である福島県昭和村を訪問し、1回目の実験で取り出した繊維を診断していただき、作業手順の実演を見せていただきながら、昭和村の方法を教えていただきました。

教えていただいた内容を踏まえ、2回目・3回目の実験を実施。1回目よりも効率よくきれいな繊維を取り出せました。

予告 9月2日(土) (まちづくり1%事業)
「**こぎんと麻布～こぎんの原点をめぐる映画祭～**」

この新聞が回っているころにはもはや手遅れ? かもしれませんが、間に合ったらご参加ください♪

この映画祭は、私が実施した“麻糸産み後継者養成講座”の受講生メンバーの有志が企画しました。40代前後のメンバーが多く、「こぎんは麻布に刺したって習ったけど、そもそも麻布って何?」と思いながら各自模索してきたメンバーでもあります。“同じ疑問を抱えた見知らぬ誰か、は意外に多いのではなかろうか?”という想いで、疑問を解決する糸口として、映画の上映会をすることになりました。

ご都合あう方、是非ご参加くださいませ♪

日時 : 2023年9月2日(土) 9:55 ~ 15:30
場所 : 弘前市中央公民館岩木館 大ホール
(弘前市賀田1-18-3)

参加費 : 当日現金お支払い

- ①映画「麻てらす」視聴&監督アフタートーク 1,000円
- ②映画「からむしのこえ」視聴&監督アフタートーク 1,000円
- ③トークセッション「こぎんと麻布」 ①②視聴者のみ参加可 無料
- ④“ゆめみるこぎん館”出張展示
- ⑤八木橋 廣「麻の糸、こぎん刺しへ」写真展

④⑤は無料。映画視聴せず、展示のみご覧の方は、展示への寄付をお願いします。

予約方法 : 入力フォームまたは電話 (050-1808-0406)
※予約なしでの当日参加もOK



イベントポスター



↑ 予約の入力
フォームはこちら



7月16日(日) “みんなの居場所ステップ44” 成果発表してきました!

弘前市市民協働課が実施した“市民参加型まちづくり1%システム事業成果発表会”@ヒロロ。「ミニマムな団体がどうやって活動しているのか、発表しませんか?」と、担当職員さんから誘われ、発表してきました。

昨年9月から開始した活動ですが、準備や資金の問題をどのようにクリアして活動を開始したか、また、今後に向けた課題について、が主な発表内容でした。

実は団体メンバー、SNSが苦手メンバーが多くて広報力が乏しかったり、農繁期に活動参加できるメンバーが少なかったり、とまろもろ課題があります。

しかしそれでも、地域の方に徐々に浸透していくような地道な活動を、メンバーを増やしながらいずれも継続していきたいと思っています。

“みんなの居場所ステップ44”の活動に興味のある方、辻村までご一報ください!



岩木の夏！ 商工会主催の“いわき夏祭り”にスタッフ参加しました！

昨年に引き続き、岩木山商工会青年部のスタッフとして、岩木夏祭りに参加しました。

準備・本番・提灯片付けまで参加させていただきました。

今年の担当は、“ストラック・アウト”コーナー。

遊べる出店が少なかったせいか、ひっきりなしに子供たちが来てくれ、隣の“斧投げ”“輪投げ”コーナーのスタッフと同様、水分補給をする隙間を探すのに苦労しながら、何とか祭りを乗り越えました。

また、人生初のサンバ拝見。見れたのは2日目の夜に5分程度。

大人気イベントで、出店の存在もかすむほど…。サンバパワー、おそるべし!!



◆◆ 編集後記 ◆◆

コロナ禍明けの夏。イベント目白押しで、息をつく暇を探すのが大変な夏でした。お手伝いに行けなかったイベントも多くあり、それでもこの新聞の発行が滞るほどに…。今年の夏はとりわけ暑いですが、それをおいても「岩木の夏はアツい！」と感じた7月でした。

WANTED

探しています!

①脱穀機を探しています

足踏み式もしくはモーター式の回転式脱穀機を譲ってくださる方を探しています。

稼働可能な状態のものを探しています。



②夜生活に関わる民具を探しています。

現在、糸績みの講座を外部講師をお招きして開催しています。

受講生同士の交流で「地元の衣服に関する民具」がなくなりつつあることがわかりました。

カラムシや麻の繊維をとるのに使った道具や、糸車、紡錘車、機織り機など、衣服に関する民具を探しています。



いずれも、情報いただけましたら、状態の確認に伺わせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先
岩木総合支所 総務課

地域おこし協力隊 辻村まで

Tel: 0172-82-1621

Mail: har-tsumimura@city.hirosaki.lg.jp

もろもろ情報
お待ちしております!



「いわき探検記」の直近のバックナンバーは、市のホームページからご覧になれます。

古いものは、岩木庁舎でファイルしております。ご覧になりたい方は、岩木庁舎まで。